

## 賛助会員

**有限会社浜野顕微鏡** (〒113-0033 東京都文京区本郷 5-25-18)

**神協産業株式会社** (〒742-1502 山口県熊毛郡田布施町波野 962-1)

**理研食品株式会社** (〒985-8540 宮城県多賀城市宮内 2-5-60)

**共和コンクリート工業株式会社** (〒060-0808 北海道札幌市北区北 8 条西 3 丁目 28 札幌エルプラザ 11 階)

**(株) 環境総合テクノス** (〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町 1-3-5)

**(株) 日本港湾コンサルタント** (〒140-0031 東京都品川区西五反田 8 丁目 3 番 6 号)

## ご投稿をお待ちしています

和文誌「藻類」は皆様の原稿で成り立っている雑誌です。原著論文のみならず、総説やその他の報文（記事等）のご投稿もお待ちしています。ご投稿に際しましては、最新の投稿案内（2017年3月30日改正：第67巻第2号 p.113に掲載）をご覧ください。（編）

### 編集後記

68巻1号をお届けします。本号から山梨大学の芹澤先生が編集委員長になられましたが、私の引き継ぎが遅かったためにこの号までは引き続き須田の編集でお送りします。今年がオリンピックイヤーということで大いに楽しみな気持ちに

なりましたが、このところの新型コロナウイルス感染症ニュース報道もあり、早く収束しないかとヤキモキしています。沖縄では緋寒桜がほぼ満開ですが、まだまだ寒い日々が続きます。

（須田彰一郎）

**表紙** 日本藻類学会第44回大会（鹿児島）ロゴ

**制作者**：紙崎 星美

制作者より：春にはミル (*Codium fragile*) を始めとした様々な海藻たちが芽吹きます。ミルは、平安時代には海松紋として文様化され、貴族の衣装にあしらわれていました。万葉集では、歌人たちが遠くにいる恋しい人と手の届かない海の中にあるミルを掛けて詠んでいます。本大会で、普段は会えない研究者同士で有意義な時を過ごして頂きたいとの思いを込めて、海松紋をアレンジしたロゴを描かせて頂きました。